

平成 24 (2012) 年 11 月定例理事会議事録 (案)

事務局 佐藤

日 時： 平成 24 (2012) 年 11 月 21 日(水) 13:30~16:00

場 所： 株式会社クボタ 東京本社 10 階 1002 会議室

出席者 (敬称略)

理 事： 山内会長, 木口副会長, 杉本副会長, 麻生, 井田, 今西, 入澤, 鴨田, 菅野, 神戸, 熊井, 小林, 里, 佐藤, 渋谷, 白川, 高田, 戸田, 鳥越, 西, 橋本, 早川, 原, 矢島, 山浦, 渡邊 (出席数/理事総数 25/30)

監 事： 大澤, 角田

オブザーバ： 木村 WFO 理事

事務局： 佐藤, 細田, 野口

はじめに事務局から今回の理事会資料の, 追加・変更修正・誤記訂正に関し説明を行った。

【定例議題】

1. 前回議事録 (平成 24 (2012) 年 10 月定例理事会) が異議なく承認された。
2. 財務に関する事項
 - 2.1 2012 (平成 24) 年 9 月, 10 月 月次収支報告
鳥越財務委員長より報告があり, 了承された。
 - 2.2 2012 (平成 24) 年度累計及び対前年度比較累計収支報告
鳥越財務委員長より報告があり, 了承された。
 - 2.3 2012 (平成 24) 年 9 月, 10 月中の会員移動
事務局より報告があり, 了承された。
 - 2.4 2012 (平成 24) 年 9 月, 10 月 入会会員の承認
山内会長に代わり事務局より説明があり, 審議の結果異議なく承認された。
3. 各種委員会に関する事項
 - 3.1 国際関係委員会報告
木村 WFO 理事より, 9 月にスペインのビルバオ市で開催された WFO 理事会の報告が行われた。
 - 1) 2014 年 5 月 第 71 回 WFC がスペインビルバオ市で開催されるが, スケジュールが披露されると共に, 5 月 21 日の全体集会には日本からも多くの参加をするよう要請された。これに対し, 木村 WFO2016 組織委員長より, おもなるメンバーを派遣させる, またブースを設ける可能性についても言及された。
 - 2) 中国が 4 つの技術小委員会の運営主導を計画しているが, もし認められれば日本, 韓国より委員の参加をお願いしたいとの提案があるが, この件に対しての協力を依頼する旨の提案がなされた。これに対し, 山内会長より「詳しい内容を知りたい」「積極的に参加したほうがよい」とのコメントがあった。
中国が 4 委員会 (環境, 鋳鉄, 非鉄, 鋳造材料) の運営が認められたら, よい詳しい情報を取り, 対応を検討する。
 - 3.2 長期ビジョン委員会関係報告
 - 1) 第 2 期長期ビジョン策定の件
白川理事より, 8 月 31 日開催の長期ビジョン委員会報告を受けて, その後組織化し, 論議を進めてきた長期ビジョン小委員会での検討状況報告がなされた。
これによると 2013 年 3 月 19 日開催予定の第 5 回理事会で, 長期ビジョン推進のため予備費を事業計画に織り込み提案する計画で進めていることが報告され, 承認された。また 2013 年 5 月 24 日から

山梨大学で開催予定の、第162回全国講演大会でのパネルディスカッション等のテーマに関し、提案がなされた。

会長から、鋳物で勝負が決まる具体例を調べることに、また世界のトップレベルがどうなのかを掴み、ベンチマークするよう指示があった。

2) 中小企業経営者との懇談会報告

先に行われた第161回全国講演大会(盛岡開催)の場をお借りして、東北支部の中小企業経営者、山内会長及び代表理事の参加のもと開催した懇談会の状況及び結果を白川理事が報告した。この会合で、学会に対する中小企業の方々のご意見や率直な思いを聞くことができた、とのことであった。

3) 中小企業経営者との懇談会計画作成の件

上記の会合で得られた経営者のご要望等をできるだけ来年度の活動計画に反映させるため、他の支部の方々との話し合いも2013年5月末目処に計画致したく、各支部からの希望日程提出を依頼した。

(提出期限：2012年12月21日まで)

・白川理事より「北陸支部は、秋の大会に反映できるよう3月末までに行いたい。」との提案有り。
また懇談会とは別に、会長より「鋳物をやっているにもかかわらず、協会や学会に入っていない企業の経営者さんの意見を聞く場を持ってほしい。」と提案された。

3.3 会誌編集委員会報告

1) 第161回全国講演大会学生優秀講演賞の件

西会誌編集委員長より、題記講演大会で学生優秀講演賞受賞の6名(件)が報告され、承認された。

2) 「学生優秀講演賞内規」変更の報告

西委員長より、授賞人数に関する内規を変更した旨報告された。変更内容は「1回の授賞人数は、5～6名」を「1回の授賞人数は、原則として学生講演者数の10%程度」に変更した。

3) 「鋳造工学」誌第85巻(2013年)1号から表紙変更の件

西委員長より2013年1月号(85巻1号)から表紙デザインを変更する旨提案があり、承認された。

3.4 第3回日本鋳造協会との協議会報告

白川理事より、10月13日盛岡で開催された題記の協議会内容について報告された。協会、学会共に新体制で初めての協議会になるが、問題意識の共有化が図れた。次回の会合日程を庶務主査担当理事と企画委員長で、協会と調整する。

4. 学会行事に関する事項

4.1 第161回全国講演大会参加者数報告

事務局より、第161回全国講演大会参加者数の報告がなされた。

大会登録者672名、講演会参加者631名、懇親会366名、技術講習会39名、工場見学76名、エクスカージョン18名、であった。

4.2 2012.10.12開催 技術講習会「巨大災害にどう備えるか」収支の件

事務局より、2012年10月12日盛岡市「アイーナ」で開催した技術講習会「巨大災害にどう備えるか」の収支報告がなされた。純剰余金39,339円、部会交付金は25%の13,113円であった。審議の結果、異議なく承認された。

4.3 創立80周年記念式典「鋳物の日」開催結果速報

事務局より、2012年11月8日東京工業大学蔵前会館で開催した「日本鋳造工学会創立80周年記念式典」の開催結果速報がなされた。参加者はご講演者を含み148名、日産自動車特別顧問高橋忠生氏、ドキュメント作家山根一真氏による特別講演も大変好評であったと報告された。なお収支等の詳細は次回の理事会で報告する。

4.4 第162回全国講演大会開催のお知らせ

熊井理事(関東支部支部長：第162回全国講演大会実行委員長)より、2013(平成25)年5月24日から5月27日まで山梨大学甲府キャンパスを中心として行う第162回全国講演大会について概要の紹介がなされ、了承された。

技術講習会は早稲田大学理工学部で開催(予定)、子供いもの教室及びエクスカージョンは具体的に決

まった内容が報告された。

5. 各種選考に関する事項

5.1 2013（平成25）年度表彰（6賞）推薦状況報告

事務局より、先にお願ひした平成25(2013)年度の各賞の推薦状況について報告された。

5.2 「Castings of the Year」賞 表彰状況について

事務局より、11月8日開催の「日本鑄造工学会創立80周年記念式典」で、2012年の「Castings of the Year」賞受賞の、日立金属株式会社様と株式会社能作様が、杉本副会長より表彰された旨報告された。

6. その他の事項

6.1 各種規程見直し計画の件

10月の理事会で規程類見直しを定期的に行う旨報告したが、事務局より「各種規程見直し計画」が報告された。また見直しにあたり、各種委員会、理事の方々のアドバイス、ご確認をお願いする旨、依頼がなされた。

6.2 見直し規程の論議承認の件

白川理事より3件の規程見直しに関する提案がなされた。

1) 名誉会員推薦規程： 主な見直し事項は、定款変更に伴う条項の変更修正及び論文賞、小林賞統合に伴う記載内容（文字）の削除等であり審議の結果、異議なく承認された。なお点数の妥当性等に関し、別途見直しを行うことになった。

2) 公印管理規程： 主な見直し事項は、第5条に各公印の用途を定めたこと、公印使用簿（別表1）を正式に定義したことであり、審議の結果異議なく承認された。会長より公印使用簿の管理をきちんと行うこと、と指示があった。

3) 表彰規程内規見直し： 各賞表彰規程の選考委員会メンバーに関する内規が実際の選考方法と異なっているため、改めて内規の見直しを行うことにした。提案は、「本部選考委員原則9名と支部選考委員を各支部1名選出すること、支部長以外の推薦者及び候補者は選考委員から外すこと」で、審議の結果異議なく承認された。今回の選考から運用する。

6.3 「若手支援基金」展開後の寄付金集まり状況

事務局より「若手支援基金」展開後の寄付金集まり状況の報告がなされた。11月9日時点で211口431,000円（維持会員1社1口、個人会員16名210口）の寄付を受けている。

山内会長より、本基金の趣旨をもっと多くの方々に理解していただくよう工夫し、より多くの方々の賛同をいただくよう指示を受けた。

6.4 事務局移転の件

事務局より、長期ビジョンの事務所オフィスの移転等検討を受け進めてきた事務所移転に関する報告が行われ、異議なく承認された。移転先の概要及び移転日程（案）、経費削減効果等が紹介された。

6.5 JABEE 脱会の件

事務局より JABEE（日本技術者教育認定機構）を、一定の役割を終えたことを理由に、2013年度以降脱会する旨提案があり、承認された。

6.6 「新版 鑄鉄の材質」販売状況

事務局より現在までの販売状況報告がなされた。11月21日時点で販売数は611冊である。井田理事より内容がもう少しわかるような情報提供を望む、との依頼があったので事務局で対応する。また特別価格5,000円での販売期間を2012年12月31日から、2013年3月31日までに変更する旨の提案があり、異議なく承認された。これに伴いHPや会告記事を変更する。

6.7 次回理事会開催日の件

山内会長より、次回理事会開催日の説明があり承認された。

【日時】2013（平成25）年1月23日（水）13:30～16:50

【場所】株式会社クボタ 東京本社 10階 1001会議室

【補足】会長、監事2名が議事録署名人となる。

【当日配布資料】「本日配布の追加資料」（1～6頁）

以上